



TITLE:

天文教育 : 天文教育器具の新案

AUTHOR(S):

長谷川, 信次

---

CITATION:

長谷川, 信次. 天文教育 : 天文教育器具の新案. 天界 1934, 14(161): 435-437

ISSUE DATE:

1934-08-25

URL:

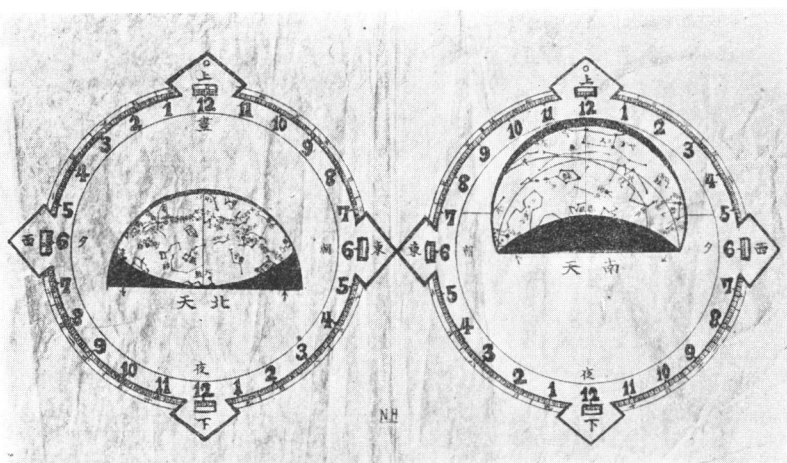
<http://hdl.handle.net/2433/166867>

RIGHT:

# 天文教育

## 天文教育器具の新案

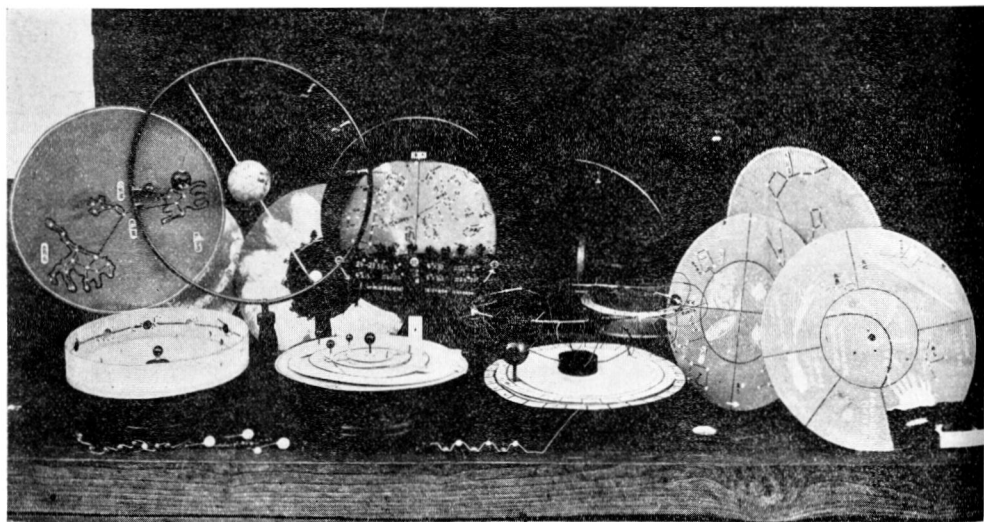
同封の寫眞は私の所謂「兩天星座早見」の原圖でございます。不正確のものです但從來の「星座早見」よりも初心者には都合がよいものと考へてゐます。



實は三年前から本圖及假製の「兩天星座早見」を作つてゐましたが天球上、地平線を表す圓弧と黃道の橢圓形が巧く描けません、昨年の六月旅行中、先生の御渡米中を知らず花山天文臺をお訪ねしたのでした。又昨年の八月は野尻抱影先生をお訪ねして「面白いから板面の裝飾を工夫したら發表してもよい」と仰せられたのですが、よい考へも浮かばなかつたので、其のまゝにしてみました。私が大正四年一月「天界の現象」を読み始めてから二十年経ちました。トタン板製の直徑約40cmのものを昭和四年に作つて(臺附のもの)子供(兒童)に教へてゐますが、私の考へでは、「星座早見」よりも實際に近い兩天の星座の出沒、運行の様子が授けられると信じてゐます。一日も早く専門家の御指導を仰ぎたいと考へましてお願い致します次第です。之を作る動機は南北の半天球を現した各月の星座の圖でした。黒く現したのは兩天の半球ですが、兩天の半球の中に星座を現すことは不可能と思ひます。先生の御多忙のこと

は遠方から推察してゐますが、「星座」を望む人々の爲に、天文知識普及のために、先生のお力により私考案一（他の人が考案して既に實用化してゐるかも知れませんが、昨夏子供の科學で發表したものが同じものですが唯範圍が狭かつたやうです）が生命を與へられたら、こんな嬉しいことはありません。甚だ勝手なお願いですが御指導下さいませ。（鯨座は過つてゐます）。

群馬縣片品小學校 長谷川 信 次



前略 兒戲に類するものか知れませんが、私の作りました天文教具の寫眞をお送り致しますから御笑覽下さいませ。説明の必要はないと思ひます。（中略）二十年ばかりかゝつた仕事ですが、世人からは餘り相手にされません。移轉する毎に破損しますので、淋しい氣持でゐます。兒童には方便物を使用して見せると解り易いと思ひます。（中略）せめてもの思ひ出に寫眞なりとも先生の御高覽を願へましたら幸甚と思つて居ます。

長谷川 信 次

山 本 一 清 先生

來る十月中旬、**花山天文臺** 創立五周年、**協會** は總會!!